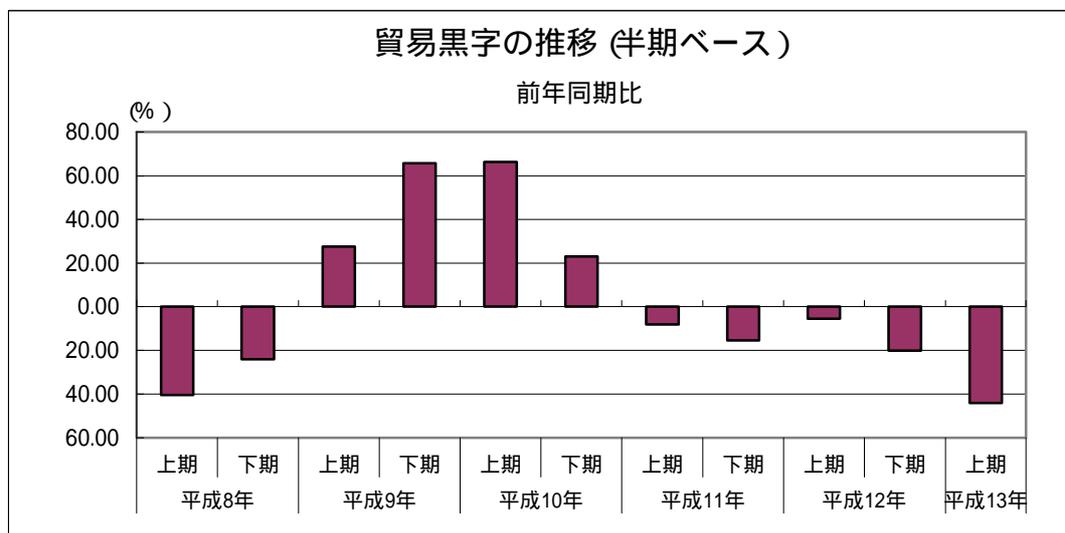


## 貿易黒字縮小

貿易黒字は前年同期比で43%の減少となった。

2001年度上期の貿易統計速報（通関ベース）によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易黒字（出超額）は前年同期比43.1%減となった。半期ベースで5期連続の縮小で、1978年度下期（56.9%減）以来22年半ぶりの大幅縮小となった。

世界経済の同時減速で輸出が伸び悩む一方、中国をはじめとするアジア地域からの輸入が増加していることが主因。



### <要因>

#### 1. 輸出の減少

\* 世界的な IT 不況により、IT 関連品目が減少

- ・ 前年度好調だった電子部品や携帯電話の輸出が大幅に落ち込む。2001年度上半期では前年同期比で6.1%の減。対米黒字をはじめ、対EU、対アジアの黒字も減少した。

\* 日本企業の海外への生産移管

- ・ 自動車・・・現地生産の拡大

ex: トヨタ・・・北米などでの現地生産を加速

日産・・・欧米向け車種の生産を英国工場へ全面移管

#### 2. 輸入の増加

\* 資材の国際調達を拡大、中国等への生産移管等によるコストの削減

- ・ 電機・・・輸入額の伸びが輸出増を大きく上回る

ex: 三菱電機・・・過去四年間で輸出額7%増に対し、輸入額は23%増

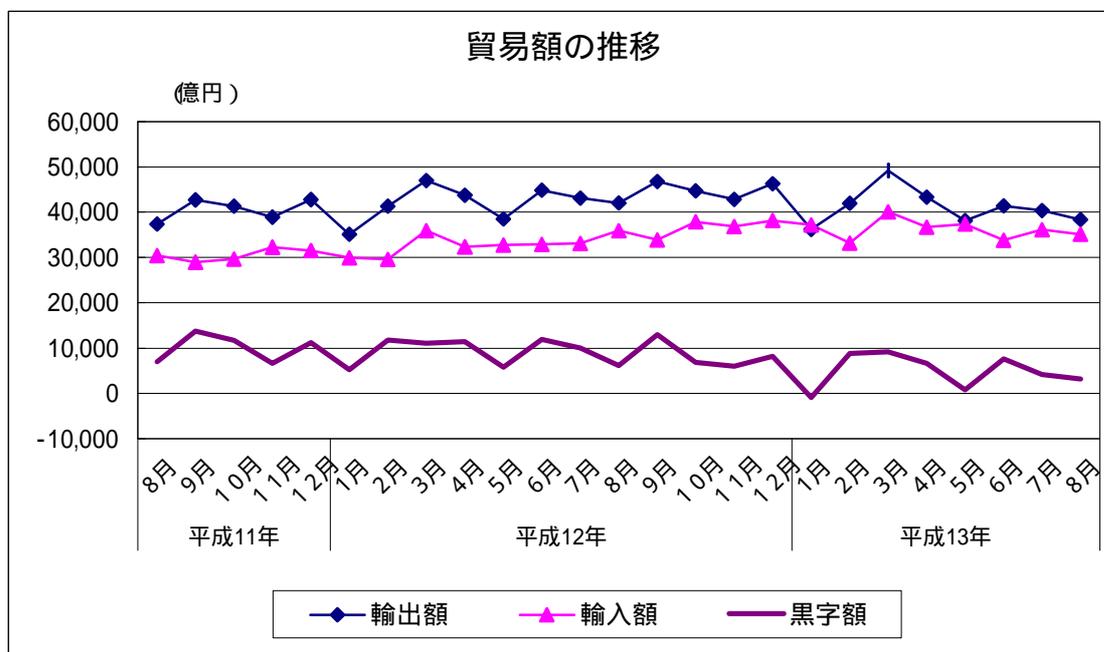
日立製作所・・・過去四年間で輸出額 8 % 増、輸入額は 1 5 % 増

\* 中国等の輸出競争力向上に伴う輸入の増加

・ 小売・・・デフレ対策のため、低コストで生産した製品を輸入

ex：ユニクロ・・・ほぼ全製品を中国で生産

しまむら・・・中国からの製品輸入で粗利益率横ばいを維持



#### <今後の貿易動向>

- \* 米国同時多発テロで世界経済が一段と減速するようなら、近い将来、貿易収支とサービス収支の合計が赤字になる可能性もある（内閣府）
- \* 国内需要の低迷で輸入が落ち込み、短期的には貿易黒字の悪化にはブレーキがかかる（ドイツ証券）
- \* 中国製品の輸入増など構造的要因もあり、中長期的な黒字縮小は避けられない（国際証券経済調査部）

#### <広がる影響>

- \* 日本国内での生産力低下によって国内総生産（GDP）は減少する（第一勧銀総合研究所）
- \* 個々の企業がグローバル化の中で生き残るために海外生産移転に取り組みば取り組むほど、産業空洞化が進み、日本全体の経済状況は厳しくなる（三菱総合研究所）
- \* 日本が黒字大国の座を降りるようなら、国内景気の悪化と相まって円安圧力となる（バークレイズ・キャピタル証券東京支店）

<参考>

福岡県の貿易黒字

